志賀町商工会 業種・業界ごとの「経済・需要動向調査」アンケート

Q1. 貴社について教えて下さい。(無記名のまま、Q2 の問いに進んでも結構です。)

会社名	
回答者	

次に、会社名をご記入いただいた方のみ、下記のいずれかに〇を付けてください。

追加の調査について	協力できる　・　協力できない

上記の今後の調査について「協力できる」とご回答いただいた方には、ヒヤリングによる調査をお願いすることがあります。内容は、貴社に訪問し、一時間程度、現在の経営課題についてお聞きいたします。また、貴社が申し込み可能な補助金について、制度の概要を説明の上で、今後の利用の意向をお伺いすることがあります。

Q2. 貴社**の主な事業内容を、以下に**示した業種番号から１つ選んで〇印を付けてください。

農林漁業･鉱業･建設業	11. 農業　12. 林業　13. 漁業　14. 鉱業･採石･砂利採取業　15. 総合工事業 16. 大工･鉄骨･左官･塗装業　17. 設備工事
製造業	18. 食料品･飲料･飼料　19. 繊維･衣服　20. 木材･木製品･家具　21. パルプ･紙　22. 印刷 23. 化学･石油石炭　24. プラスチック　25. ゴム製品　26. 皮革　27. 窯業土石　28. 鉄鋼･非鉄 29. 金属製品　30. 一般機械　31. 電気機械･情報通信機械　32. 輸送用機械　33. その他
電気・ガス・熱供給･情報通信･運輸業	34. 電気業　35. ガス業　36. 熱供給業　37 通信業･放送業　38. 情報サービス業 39. ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ付帯サービス　40. 映像･音声･文字情報制作業　41. 鉄道業　42. 道路旅客運送業　43. 道路貨物運送業　44. 水運･航空運輸業　45. 倉庫業
卸・小売業	46. 各種商品卸売業　47. 繊維・衣服卸売業　48. 飲食料品卸売業　49. 建築資材等卸売業 50. 機械器具卸売業　51. その他卸売業　52. 各種商品小売業　53. 衣服･身回品小売業 54. 飲食料品小売業　55. 機械器具小売業　56. その他小売業　57. 無店舗小売業
金融・保険業	58. 銀行業　59. 貸金業･金融商品取引業　60. 保険業
不動産･専門ｻｰﾋﾞｽ等	61. 不動産業　62. 物品賃貸業　63. 学術・開発機関 64. 専門サービス　65. 広告業　66. 技術サービス
宿泊･飲食業	67. 宿泊業　68. 飲食店　69. 持ち帰り･配達飲食サービス
生活関連･娯楽･学習・医療福祉･複合サービス	70. 洗濯　71. 理容･美容　72. 浴場　73. その他生活関連サービス　74. 娯楽業 75. 学校教育･学習支援　76. 医療業･保健衛生　77. 社会福祉･介護　78. 協同組合 79. 廃棄物処理業　80. 自動車整備業　81. 機械等修理業　82. 職業紹介･労働者派遣業 83. その他事業サービス

Q3. 貴社の売上高は、志賀原発に関連しますか。回答欄の□にレ印を記入してください。(複数回答不可)

- □ 現在の売上高は、70%～100%が志賀原子力発電所関連の需要からもたらされている。
- □ 現在の売上高は、40%～69%が志賀原子力発電所関連の需要からもたらされている。
- □ 現在の売上高は、10%～39%が志賀原子力発電所関連の需要からもたらされている。
- □ 現在の売上高は、そのほとんどが志賀原子力発電所関連の需要からではない。(10%未満)

Q4. 貴社の主要事業の将来性（5～10 年先）についてどのようにお考えですか。回答欄の□にレ印を記入してください。(複数回答不可)

- □ 今後も成長が期待できる分野である
- □ 成長力は期待できないが、維持・継続はそれなりに確保できる
- □ 現在は、まだ市場があるが、規模は徐々に縮小していく
- □ 現在も縮小しており、成長は見込めない
- □ わからない

Q5. 今後の事業継続についてどうお考えですか。回答欄の□にレ印を記入してください。(複数回答不可)

- □ 現在の事業内容を軸に継続したい　→（Q7）へ
- □ 現在の事業内容に関連した新たな事業分野へ進出・転換したい　→（Q7）へ
- □ 現在の事業内容とは全く異なる領域の事業分野へ進出・転換したい　→（Q7）へ
- □ 廃業を予定している。(この先「　　」年先頃)　→（Q6）へ
- □ わからない　→（Q7）へ

Q6. 廃業を予定している方にお尋ねします。回答欄の□にレ印を記入してください。

1. 廃業を予定している理由は何ですか。(複数回答可)
   - □ 後継者がいない
   - □ 競争が激しく、対応できない(収益の確保)
   - □ 市場が縮小し、ニーズがなくなりつつある
   - □ その他（　　）
2. 廃業する際、貴事業所のノウハウ、市場等の利活用意向はありますか。(複数回答可)
   - □ 生産ノウハウ、技術、特許を他社に技術移転・売却していきたい
   - □ サービスや、顧客を他社に売却していきたい
   - □ 設備や施設を他社に売却していきたい
   - □ その他(　　)
   - □ 特に考えていない

Q7. 事業承継についてお尋ねします。回答欄の□にレ印を記入してください。

1. 事業承継を予定・また検討している方へ (複数回答可)
   - □ 後継者が決まっている (およそ　　年先)
   - □ 後継者を検討中である
   - □ 決まっていないが、承継したい
   - □ その他（　　）
2. 事業承継の承継者・承継先について (複数回答可)
   - □ 親族への承継
   - □ 親族ではない従業員への承継
   - □ 同業者への承継（自身の知り合い）
   - □ 同業者でない取引先への承継
   - □ 第３者へ売却また譲渡
   - □ その他(　　)
3. その他、事業承継について、問題などがありましたら、お答えください。（１００文字以内）

～ 次ページに続く ～

Q8. 貴社の平成 29 年 4～6 月の状況はどうですか。該当する番号に○印を付けてください。
（該当しない調査項目がある場合は、項目の記号（イ、ロ、ハ）にレ印を付けてください。）

		Ⅰ.平成29年4～6月の状況	
		①平成28年4～6月に比べて	②平成29年1～3月に比べて
イ	売上（加工）額	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
ロ	売上（加工）単価	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
ハ	売上（加工）数量	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
ニ	資金繰り	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化
ホ	輸出額	1.増加 2.不変 3.減少	
ヘ	原材料仕入単価	1.上昇 2.不変 3.減少	
ト	原材料在庫数量	1.増加 2.不変 3.減少	
チ	製品在庫数量	1.増加 2.不変 3.減少	
リ	採算（経常利益）	1.好転 2.不変 3.悪化	
ヌ	従業員（含む臨時・パート）	1.増加 2.不変 3.減少	
ル	外部人材（請負・派遣）	1.増加 2.不変 3.減少	
ヲ	設備操業度	1.上昇 2.不変 3.低下	
ワ	引合い	1.増加 2.不変 3.減少	
カ	受注残	1.増加 2.不変 3.減少	
ヨ	業況（自社）	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化
タ	受取手形時期		1.長期化 2.不変 3.短期化
レ	長期資金借入難度		1.容易 2.不変 3.困難
ソ	短期資金借入難度（含手形割引）		1.容易 2.不変 3.困難
ツ	借入金利		1.上昇 2.不変 3.低下

Q9. 平成 29 年 7～9 月の見通しはどうですか。該当する番号に○印を付けてください。
（該当しない調査項目がある場合は、項目の記号（イ、ロ、ハ）にレ印を付けてください。）

		Ⅱ.平成29年7～9月の見通し	
		①平成28年7～9月と比べて	
イ	売上（加工）額	1.増加 2.不変 3.減少	
ロ	売上（加工）単価	1.上昇 2.不変 3.低下	
ハ	売上（加工）数量	1.増加 2.不変 3.減少	
ニ	資金繰り	1.好転 2.不変 3.悪化	
ホ	輸出額	1.増加 2.不変 3.減少	
ヘ	原材料仕入単価	1.上昇 2.不変 3.減少	
ト	原材料在庫数量	1.増加 2.不変 3.減少	
チ	製品在庫数量	1.増加 2.不変 3.減少	
リ	採算（経常利益）	1.好転 2.不変 3.悪化	
ヌ	従業員（含む臨時・パート）	1.増加 2.不変 3.減少	
ル	外部人材（請負・派遣）	1.増加 2.不変 3.減少	
ヲ	設備操業度	1.上昇 2.不変 3.低下	
ワ	引合い		②平成29年4～6月と比べて
カ	受注残		
ヨ	業況（自社）	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化
タ	受取手形時期		1.長期化 2.不変 3.短期化
レ	長期資金借入難度		1.容易 2.不変 3.困難
ソ	短期資金借入難度（含手形割引）		1.容易 2.不変 3.困難

Q10. 貴社の平成 29 年 4～6 月の水準はどうですか。該当する番号に○印を付けてください。
（該当しない調査項目がある場合は、項目の記号（イ、ロ、ハ）にレ印を付けてください。）

		Ⅲ.平成29年7～9月の水準
イ	業況（自社）	1.良い 2.普通 3.悪い
ロ	生産に対する原材料在庫	1.過剰 2.適正 3.不足
ハ	売上に対する製品在庫	1.過剰 2.適正 3.不足
ニ	採算（経常利益）	1.黒字 2.トントン 3.赤字
ホ	引合い	1.活発 2.普通 3.低調
ヘ	生産設備	1.過剰 2.適正 3.不足
ト	従業員（含臨時・パート）	1.過剰 2.適正 3.不足

（注）過去との比較ではなく、今期の貴社の業況の水準をお答えください。

Q11. 今期および来期の新規設備投資は、どのような状況ですか。また、新規設備投資がある場合、どのような投資内容ですか。 該当する番号に○印を付けてください。

2. 平成 29 年 4～6 月に設備投資を

1	実施していない
2	実施した

1. 平成 29 年 7～9 月に設備投資を

1	計画していない
2	計画している

平成29年4～6月の実施内容	投資内容	平成29年7～9月の実施内容
1	土地	1
2	工場・建物	2
3	生産設備	3
4	車両・運搬具	4
5	付帯設備	5
6	OA機器	6
7	福利厚生施設	7
8	その他	8

Q12. 現在直面している経営上の問題点を 3 つ以内選んで、重要度の高い順に該当する番号を回答欄にご記入ください。 （特に問題がない場合は、回答欄の 1 位のマスに「18」と記入してください。

01 大企業の進出による競争の激化	10 製品(加工)単価の低下・上昇難
02 新規参入業者の増加	11 金利負担の増加
03 製品ニーズの変化への対応	12 取引条件の悪化
04 生産設備の不足・老朽化	13 事業資金の借入難
05 生産設備の過剰	14 従業員の確保難
06 原材料価格の上昇	15 熟練技術者の確保難
07 原材料の不足	16 需要の停滞
08 人件費の増加	17 その他（　　）
09 原材料費・人件費以外の経費の増加	18 特にない

回答欄	
1位	
2位	
3位	

Q13. Q9. の「ヨ. 業況（自社）」の背景について、感じていることをご記入ください。（１００文字以内）

ご協力ありがとうございました。